

# ほけだより 12月



松戸市立寒風台小学校  
令和元年度 12月号

つい先日まで半袖を着て過ごしていたように思うのですが、急に寒くなり、気がつけばもう12月。時間が経つのは早いものですね。

保健室には昔ながらの灯油ストーブが登場しました。エアコンも設置されているのですが、ストーブの暖かさは格段です。各教室も暖房がついています。教室内と廊下との温度差が大きいので、調節しやすい服装で登校させていただきます。

寒さが厳しくなってくると、ポケットに手を入れて歩く子が目立ってきます。ポケットに手を入れていると、転んだ時に手につけず、顔面から地面に激突してしまいます。歯が折れたり、唇が切れたり、鼻の骨が折れたりという大きなケガにつながります。手はポケットに入れず手袋をするようにしましょう。



## みんなちがって みんないい ～LGBT への配慮～

高学年の校外学習でのことです。バスの中でレクレーションをして盛り上がっているときに、ウケをねらった男の子が「おかまー!」「ホモー!」と叫びました。数人の子どもがそれを聞いて笑っていました。もしこのバスの中に、LGBTのお子さんがいたらどう思ったでしょうか。傷ついたのではないかと思います。

ダイバーシティ

### 多様性って大事。



LGBTの方は、全体の5～10%と言われていています。これは左利きの人の割合や、AB型の人の割合と同じくらいです。言い出せなくて隠して生活している人がたくさんいるかもしれないのです。日頃から、だれが聞いても不快になるような言葉を使わないように気をつけることが大切です。

性の多様性を理解し、受け入れていけるような社会を作っていきたいですね。

### 子どものLGBT

思春期になると、違和感が増していったり、自分の在り方に思い悩むようになるケースが多いように感じますが、幼少期から性自認に違和感を持っているお子さんもいます。一方で、思春期には違和感を持ちながら、成人後に実はそうではなかったと自覚する人もいるそうで、子どものうちにはっきりと性自認を持つことは難しいのかもしれない。


もし違和感のあるお子さん、性別のことで嫌な思いを強いられているお子さんがいるならば、助けになりたいと考えています。ご相談ください。

# インフルエンザ流行期に突入！

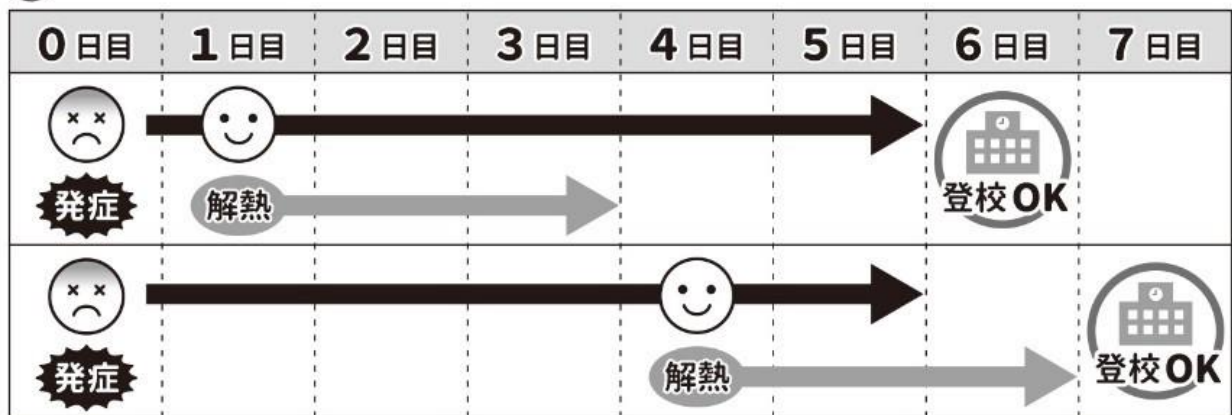
松戸市内の小中学校ではインフルエンザの流行が始まり、学級閉鎖や学年閉鎖を行っている学校が増えてきています。これから本格的な流行シーズンですので、体調管理等、予防への協力をお願いします。もしインフルエンザと診断されたら、学校に連絡をくださいますようお願いいたします。出席停止期間は下の通りです。

**登校は  
できません**

**解熱後2日が経過し、  
かつ発症後5日経過するまで  
出席停止！**



例



解熱後もウイルスを排出している可能性があるため、外出は控えましょう

※インフルエンザの治癒証明を提出する必要はありません。

## <カゼとインフルエンザのちがい>

様々なウイルス・細菌が原因

**カゼ**

- せきや鼻水、のどの痛みなど上気道症状が中心
- 37度台の発熱が多い
- 症状は軽め
- 発症はゆるやか

インフルエンザウイルスが原因

**インフルエンザ**

- 上気道症状に加え関節痛や倦怠感などの全身症状も
- しばしば38度以上の高熱
- 症状が重い
- 急激に発症する